

教科名	科目名	単位数	授業形態	系統	履修年次
数学	数学Ⅲ・A・B・C	7	習熟度別	普通科（理系共テⅢ）	3

教科書（発行所）	新編数学Ⅲ（数研出版）、新編数学A（数研出版）、新編数学B（数研出版）、新編数学C（数研出版）
教科書以外の教材	1 チャート式 数学Ⅱ+B+C（ベクトル）（数研出版）、チャート式数学Ⅲ+C（数研出版） 2 3 TRIAL 数学Ⅱ+B+C（ベクトル）（数研出版）、3 TRIAL 数学Ⅲ+C（数研出版） 3 トライEX NEO 数学演習Ⅰ・A+Ⅱ・B・C（数研出版） 4 共通テスト対策実力完成直前演習 数学Ⅰ・A（ベネッセ） 5 共通テスト対策実力完成直前演習 数学Ⅱ・B・C（ベネッセ）

目 標	積分法について理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。また、事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。そして、積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
-----	---

学期	学習事項	学習内容	考查等
1 学期	数学Ⅲ 第4章 微分法的应用 第1節 導関数の应用  第2節 いろいろな应用	接線の方程式、平均値の定理、 関数の値の変化、関数のグラフ 方程式、不等式への応用、速度と加速度、 近似式	スタディーサポート  中間考查
	数学Ⅲ 第5章 積分法とその応用 第1節 不定積分  第2節 定積分  第3節 積分法的应用  入試演習	不定積分とその基本性質、置換積分法と部分積分 法、いろいろな関数の不定積分 定積分とその基本性質、置換積分法と部分積分法、 定積分のいろいろな問題 面積、体積、道のり、曲線の長さ  演習を通して既習単元の理解を深める	期末考查
2 学期	入試演習	演習を通して既習単元の理解を深める	実力考查  中間考查  期末考查
	入試演習	演習を通して既習単元の理解を深める	
3 学期	入試演習	演習を通して既習単元の理解を深める	

授業の受け方・ 学習に向けての アドバイス等	1 授業に集中し、意欲的に問題に取り組む。そして、授業中分からなかった問題はその日のうちに解決する。 2 すぐに解答を求めるのではなく、考えることに重点を置く。 3 日々題・週課題に全力で取り組み、期限内に提出する。 授業では、説明を聞いて解法を覚えるのではなく、クラス全体で学び合い、考え合うことで理解を深めることを目的とします。そのため、間違えることを恐れず積極的に授業に参加することが授業理解の第一歩です。数学において大切なことは、考える力を養うことです。それこそが数学を学ぶ意義であり、「何のために数学を学ぶのか」の一つの解答ではないでしょうか。そのためにも授業や課題等を工夫し、皆さんが「一番好きな教科は数学」と言ってくれるように取り組んでいきます。「もっとこうしてほしい」という要望があればいつでも教えてください。
------------------------------	--

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	不定積分、定積分についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。また、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	置換積分法や部分積分法、区分求積法の考えに基づいて定積分の意味について考察する。積分法を活用して図形の面積や立体の体積及び曲線の長さを求めるなど、積分に関する性質を統合的・発展的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
評価の方法	定期考查、学習活動への参加の態度、提出物の内容及び自己評価等を総合的に評価します。知識・技能にもとづいた思考力・判断力・表現力及び主体的に学習に取り組む態度すなわち普段の学習活動を評価しますので、本質的な力を磨くようにしてください。		